

第 38 回独立行政法人国民生活センター契約監視委員会会議事概要

開催日	平成 29 年 11 月 2 日 (木)	
場所	独立行政法人国民生活センター東京事務所 5 階特別会議室	
出席委員氏名	委員長 鈴木 幸弘 (独立行政法人国民生活センター監事) 委員 有川 博 (日本大学総合科学研究所教授) 委員 山内 容 (弁護士) 委員 竹内 啓博 (公認会計士・税理士) 委員 岩田 三代 (独立行政法人国民生活センター監事)	
抽出案件	2 件	(備考) ・事務局から、今回の審議対象の契約件数等について報告した。 ・岩田委員から、第 2 四半期等の契約の状況を踏まえ、一者応札・一者応募かつ落札率 90%超、及び不調による随意契約となった契約について審議対象とした旨報告した。
(内訳)		
一般競争入札	1 件	
公募	0 件	
随意契約	1 件	
	意見・質問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	平成 29 年度第 2 四半期等に契約締結した抽出案件および検証結果の審議内容は、別紙のとおり	平成 29 年度第 2 四半期等に契約締結した抽出案件および検証結果の審議内容は、別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

(別紙)

意見・質問	回 答
<p>【事案1】労働派遣契約 東京事務所における派遣業務 ホームページデザイン及びDTPデザイン業務（広報部）</p> <ul style="list-style-type: none">・ 通常、契約期間は1年間程度なのか。・ 当該業務について欠員が発生していたのか。・ 欠員の期間も業務が遂行できたのであれば、当該人材の必要性に疑義が生じるのではないのか。	<ul style="list-style-type: none">・ 最初から複数年にわたる契約は行わないが、同条件での契約期間の延長を行うことはある。・ 従来二人体制で行っていた業務であり、欠員が発生していた。・ 一人に負荷がかかる状態で業務を遂行しており、二人体制に戻す必要があった。
<p>【事案2】東京事務所で使用するガスの供給</p> <ul style="list-style-type: none">・ もし複数社入札をして不落になった場合にはどのようなになるのか。・ 相模原事務所のガスの供給契約については、どのようなになるのか。	<ul style="list-style-type: none">・ より低廉な価格で入札した事業者から順に予定価格の範囲での契約が可能かどうかを確認することになる。・ 今後入札を予定しており、実施状況を報告することとしたい。